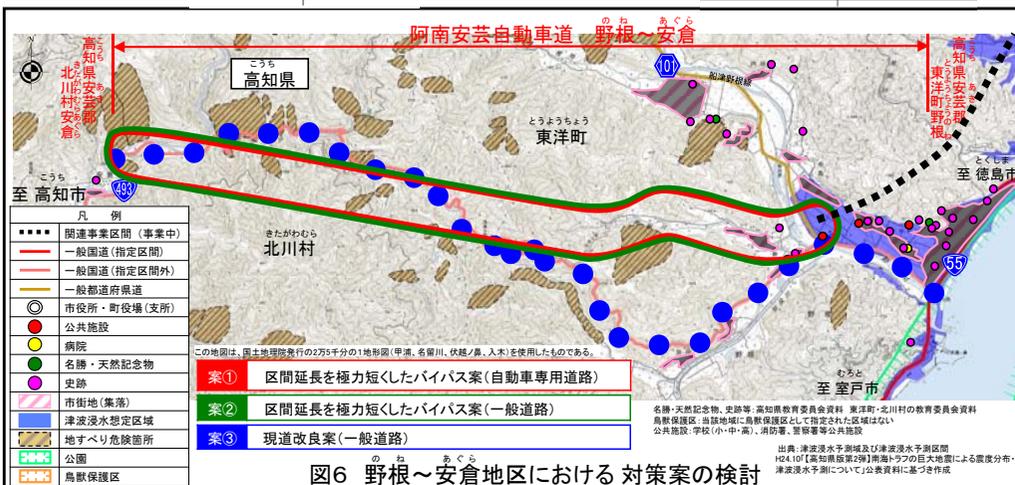
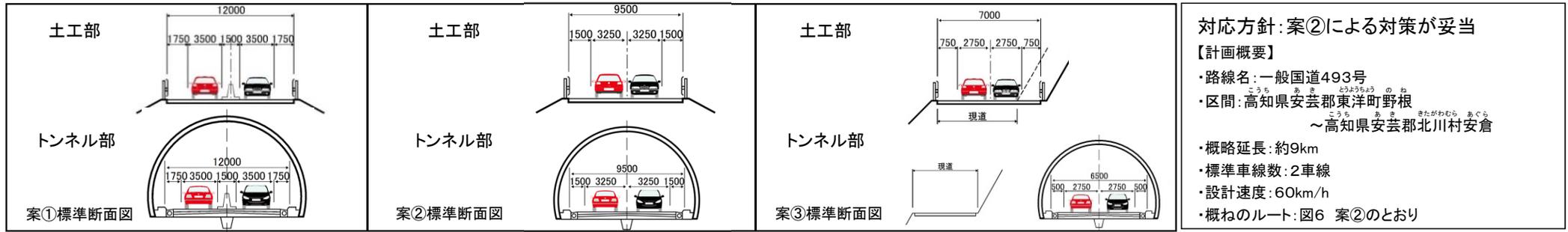


阿南安芸自動車道 野根～安倉における計画段階評価

4. 対策案の検討

ルート帯の概要		案① 区間延長を極力短くしたバイパス案 (自動車専用道路)	案② 区間延長を極力短くしたバイパス案 (一般道路)	案③ 現道改良案 (現状の国道493号の防災対策や道路幅を拡幅する案) (一般道路)
整備目標		延長 約9km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約9km 60km/hで走行できる一般道路(2車線)	延長 約15km 40km/hで走行できる一般道路(2車線)
道路整備による効果 改善される点	南海トラフ地震に備えた信頼性の高いネットワークの確保	国道55号及び国道493号の代わりとして利用できるか？	国道55号及び国道493号の代わりとして利用できる(125cc以下の自動二輪車などは通行不可)	国道55号の代わりとして利用できる(125cc以下の自動二輪車なども通行可)
	走行性の向上による生活環境の改善	豪雨時にも利用できるか？(通行止めの影響) 日常的に安全で安心な利用ができるか？(落石、急カーブ等の影響)	豪雨時に利用できる(案③より優れる) 125cc以下の自動二輪車などは通行不可 安全で安心な利用ができる(案③より優れる) 125cc以下の自動二輪車などは通行不可	豪雨時に利用できる(案③より優れる) 125cc以下の自動二輪車なども通行可 安全で安心な利用ができる(案③より優れる) 125cc以下の自動二輪車なども通行可
	走行性の向上により産業振興を支援	市場までの輸送時間短縮・商品の品質確保は？(急カーブや幅員狭小等の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる(案②③より優れる)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる(案③より優れる)
	地域間の交流促進により広域的な観光振興を支援	観光地への立寄り箇所や滞在時間の増加は？(広域的な時間短縮等)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる(案②③より優れる)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる(案③より優れる)
道路整備による影響	自然環境	動物への影響は？ 植物への影響は？	影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい
	生活環境	集落・田畑などへの影響は？ 大気質及び騒音等の影響は？ 重要な史跡等への影響は？	大きい 影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい	大きい(案①より小さい) 影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい
	事業期間	整備に要する期間は？	やや長い	短い
その他	経済性	整備に要する費用は？	約550～600億円	約400～450億円
	現道対策	国道493号の防災対策期間は？	長い (現道全線対策 案③より短い)	短い (集落へのアクセス路のみ対策 案①③より短い)
		国道493号の防災対策費用は？	約200億円	約10億円



- 地元調整の状況等**
 H25年12月 第1回四国地方小委員会 計画段階評価着手
 H26年 2月 第1回地域への意見聴取
 H26年 6月 第2回四国地方小委員会
 H26年 9月 第2回地域への意見聴取
 H30年 1月 第3回四国地方小委員会
 H30年 3月 第3回地域への意見聴取
 H30年11月 第4回四国地方小委員会
- (参考)当該事業の経緯等**
 地域の要望等
 H31年 1月 一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会が早期事業化を国土交通省に要望
 R 1年 5月 安芸郡町村議会議長会が野根安倉間の直轄による権限代行実施の検討を行うための調査の推進を国土交通省に要望
 R 1年 8月 安芸市議会が早期事業化を国土交通省に要望
 R 1年12月 高知県知事が野根安倉間の直轄による権限代行実施の検討を行うための調査の推進を国土交通省に要望
 R 2年 2月 高知県知事が権限代行による早期事業化を要望